

☞三原港 (城町三丁目) ●荻路新吾さん ■平成25年11月 秋の夜長にあかりが灯る 高見山(尾道市向島町) うきしろ瀬戸の夕景

∰土井 多賀男さん ■平成25年9月



城町高架上を西進するドクターイエロー 圖福島成次さん ■平成25年9月 東町三丁目

⑩池田佳弘さん ■平成25年10月 **命**本郷北四丁目 私、きれい?



@撮影者 ■撮影日 ●撮影場所

## テーマ **〜みはらの四季、みはら再発見、みはらの新たな観光スポット〜**

9日(月)(必着) 応募期限

応募資格 市内に在住か通勤・通学の人

募集枚数 1人1枚

秘書広報課で選考 選 考

※投稿写真の著作権は市に帰属します。

※投稿写真の返却は行いません。 ※広報誌で紹介できなかった写真は、市 ホームページへ掲載することもあります。 申し込み 郵送またはEメールで、写真 データか写真(L判サイズ)と、①撮影

者名②住所·電話番号③撮影日④撮 影場所⑤作品名を秘書広報課(〒723-8601港町三丁目5番1号☎0848.67. 6007 Mhishokoho@city.mihara. hiroshima.jp) ^



▲昨年の公演のようす

年、クレオホール開館10周年の 記念事業の一つとして、大和町の 市民ミュージカルは平成10

子どもたちと未来からやってき

たオリジナル作品。戦国時代の

今回は村上水軍を題材にし

を作りあげています。 100人が一丸となって舞台 出演者とスタッフ合わせて約 に見てもらいたい」と舛谷さ 習を重ねてきた成果を多くの人 流が描かれています。 ん。小学3年生から70歳まで、 た救世主のサイボーグとの交 「プロの指導者のもと、

れています。 むらかみ」の公演の準備に追わ ポロで行う「パイレーツ・オブ・ 月15日、芸術文化センター ポ レオホールでの公演に続き今 ジカルを裏方として支えるのが 今回紹介する舛谷千幸さん。 先月の大和文化センター ク 16年目を迎えた市民ミュー

地元を題材にしたミュージカルを支えて さまざまな分野でがん ばる、キラリと光る人や活 動を紹介します。

うに。5年前に事務局長とな ちの出演をきっかけに関わるよ 町民ミュージカルとして誕生。 しい」と微笑みます。 すが、多くの人との出会いが楽 ッスン準備や全体運営で忙し として上演を続けてきました。 合併後、三原市民ミュージカル 日々。「日程調整など大変で **舛谷さんは、自分の子どもた** 大和・三原の各会場でのレ





9